

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテ情報や、診療の過程で取得された超音波画像、CT画像、体組成検査結果などの既存情報を使用します。新たな採血や試料採取は行いません。

研究の内容を詳しく知りたい方や、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から除外できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

| | |
|--------------------|---|
| 研究課題名 | 慢性肝疾患における超音波による大腿直筋の質および量の評価に関する研究 |
| 研究機関名 | 愛媛大学医学部附属病院 |
| 試料・情報の提供を行う研究機関の長 | 愛媛大学医学部附属病院 病院長 |
| 研究責任者 (個人情報管理者) | (診療科名) (職名) (氏名) 消化器・内分泌・代謝内科 科長 日浅陽一 |
| 研究期間 | 研究機関の長の許可日 ~ 2029年3月31日 |
| 対象となる方 | 2024年1月1日から研究機関の長の許可日までに愛媛大学医学部附属病院に入院し、慢性肝疾患と診断された20歳以上の患者さんのうち、診療の過程で大腿直筋の超音波検査、握力測定、体組成検査、またはCT検査を受けた方 |
| 利用する試料・情報等 | ・性別、年齢、身長、体重、BMI ・慢性肝疾患の原因、病歴、合併症、既往歴、内服薬 ・血液検査データ（例：アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、クレアチニン等） ・握力測定結果 ・体組成検査結果 ・CT画像データ ・大腿直筋の超音波画像データ |
| 研究の概要 (目的・方法) | 慢性肝疾患では、筋肉量の減少や筋肉の質の低下が、体力や栄養状態、病気の経過に関係することが知られています。 本研究では、太ももの前側にある筋肉（大腿直筋）の超音波画像を用いて、筋肉 |

| | |
|----------------|---|
| | <p>の大きさ（断面積）や筋肉の状態を反映すると考えられる画像の明るさ（エコー輝度）を解析します。あわせて、握力、体組成検査、CTで評価した筋肉量、栄養状態を示す指標との関連を調べます。</p> <p>これにより、慢性肝疾患患者さんにおける筋肉量・筋質を、超音波で簡便に評価できる可能性を検討します。なお、本研究では新たな検査や試料採取は行わず、既に診療で得られている情報のみを使用します。</p> |
| 個人情報保護 について | <p>この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。</p> <p>また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。</p> |
| お問い合わせ先 | <p>愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学 矢野怜 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5308</p> |